

令和4年12月9日

大会関係者 各位

## 第28回全国私学バレーボール大会開催について

令和5年3月21日から開催予定の「令和4年度 第28回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会」について、コロナ感染は拡大傾向が鈍化しているとはいえ全国、首都圏の感染者数も多く、また、インフルエンザの感染拡大も予想され、多数が参加するイベントではまだまだ感染防止対策が不可欠な状況です。

連盟といたしましては、「with コロナ」の社会情勢の変化から、私学バレーの特色である160チームによる大会開催を検討いたしました。しかし、160チーム参加の大会実施にあたりましては32面のコート（約8会場）を必要とし、このコロナ禍、32面分に対応できる公認審判員を確保することが困難であること。また、会場が8会場に分散しているため、感染防止に対応する役員数（補助役員を含む）の確保も困難であり、さらに、選手・チームスタッフ等が密を避け、安心して参加できる環境・競技方法で実施する必要があることから、160チーム参加による大会開催を断念いたしました。

その結果、残念ながら、今大会は昨年同様、参加チームの削減、競技方法の変更、無観客での実施となりますが、会場に入場できる部員数の制限を撤廃し、少しずつ従来の形で実施できるよう努めてまいります。また、ライブ配信を行いますので多くの方々に視聴・応援していただければ幸いです。

皆様方には、従来通りの開催とはいきませんが何卒ご容赦、ご理解いただき、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 全国私立高等学校バレーボール連盟

会長 山口 学

理事長 久保田 裕